

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/09/23号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

50bp利下げでゴールド歴史的な高値更新続く

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



金利下げが始まりました。その幅が0.5%となったことで、ゴールドは大きく上昇。歴史的な高値を更新しました。金曜日の終値は2621ドルで当然過去最高値で引けとなり、歴史的な高値は2625.90ドル。FOMCの金利発表直後は2567ドルから2600ドルまで上昇、パウエル議長の会見中にそこから2550ドル割れまで下落という神経質な動きになりましたが、落ち着きを取り戻すと同時にその後のアジアのマーケットではゴールドは買われ続け、翌日のニューヨーク引けまで続きました。金融市場全体が0.5%利下げによってリスクオンになりました。株式も暗号資産も大きく上昇。金利下げは買いの要因になると予想通りの動きとなり、FOMC発表あとのComexのクローズで3000ドルストライクの10月末のexpiryのcall optionが1500lots も買われ、投資家はやはり非常に強気になっています。FRBの金利下げ目標は2025年中に3~3.5%。とすればこれから2%の金利下げとなるわけです。今回の金利下げ0.5%に加えて、今年中にあと0.5%の下げとマーケットは見ていますが、11月に0.25%ではなく0.5%になるとみる確率がほぼ50%あり、もしそうなると年内の利下げが最大で1.25%になる可能性もあります。これはゴールドにとっては大きな上昇材料になり、年内に3000ドルへ近づくことも十分あり得ます。それに加えて緊張度を増してきている中東情勢もまたゴールドへの買いをすすめる材料となっています。すべてがゴールドの上昇を指していると言っていいでしょう。FOMC後の急落のような、おそらく内部要因による短期的な相場の動きは拾っておくべきでしょう。円建てゴールドも大きく上昇し、12000円を超えて終わりました。ドル円の投資家ポジションは急速に8年ぶりの巨大の「円ロング」に傾いており、0.5%の金利下げでも円高には行かず逆に円安へと動いています。ドル建てのゴールド上昇と、少なくとも円高が難しくなった投資家ポジションを考えると円建てゴールドもふたたび歴史的な高値を目指す可能性が高くなってきたのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドの歴史的な高値更新とともにシルバーは31ドルを超えて一週間が終わりました。今回は30ドル以上を維持できそうな勢いです。ゴールドが高値を更新していく利下げサイクルの始まりはシルバーにとっても非常に強材料だと言えるでしょう。

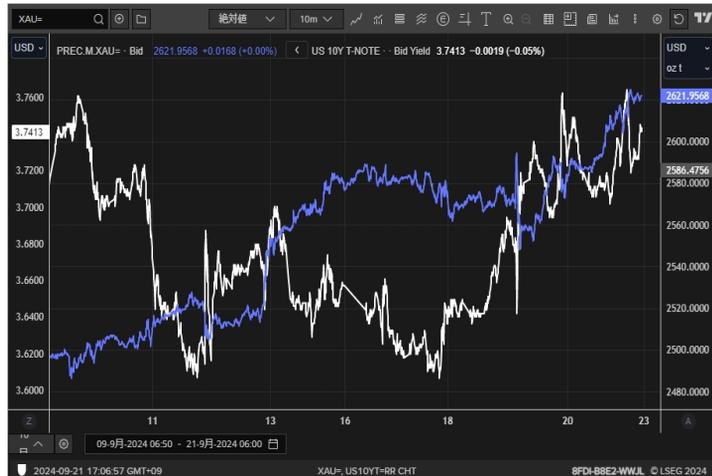


「プラチナの現状」

どうも投資家の買いはゴールドに集中しているようです。前週ゴールドは40ドル上昇したのに対して、プラチナは20ドル下落。その結果ゴールドとの値差はさらに記録を伸ばし、1646ドルへと広がりました。そしてやはりまた1000ドルは維持できず。プラチナの天井1000ドルはなかなか破れません。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで